



かわおか



自分も人も **しあわせ** になる学校をめざして ~かしこくなる やさしくなる えがおになる~

学校だより

学校評価後期号

令和7年3月14日発行

後期学校評価アンケートからの分析・考察

◆はじめに

今年度は昨年度に引き続き、「自分も人も **しあわせ** になる学校をめざして」という学校教育目標を掲げ、様々な取組を進めてきました。子どもたちからも、「しあわせになる」という言葉が「学習のふりかえり」、「行事のふりかえり」などからも聞かれるようになり、学校教育目標が浸透し、体現化されてきているのを感じます。

後期に行った学校評価についての結果をご報告いたします。前期と比較してご覧下さい。今後の子ども達の成長につなげていきたいと思います。来年度もどうぞよろしくお願ひします。

かがやみらいノートについて

前期

児童

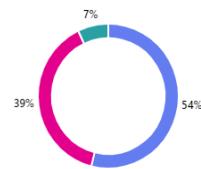
7%

15%

8.「かがやみらいノート」で、じぶんのためになるべんきょうをしていますか。(0点数)

- はい。やりたいこと、やったほうがいいことをみつけてとりこんでいます。
- はい。とにかくやることをみつけてとりこんでいます。
- やることがみづからず、こまきひがほとんどです。(なにがじぶんのためになるか、よくわかりません)

276



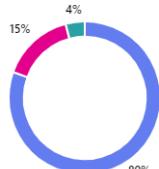
6.お子様は、すすんで家庭学習に取り組んでいますか。(0点数)

- おおむねできている
- できていない
- わからない

297

57

15



後期

7%

19%

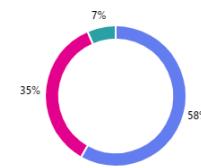
8.「かがやみらいノート」で、じぶんのためになるべんきょうをしていますか。(0点数)

- はい。やりたいこと、やったほうがいいことをみつけてとりこんでいます。
- はい。とにかくやることをみつけてとりこんでいます。
- やることがみづからず、こまきひがほとんどです。(なにがじぶんのためになるか、よくわかりません)

285

173

32



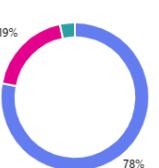
6.お子様は、すすんで家庭学習に取り組んでいますか。(0点数)

- おおむねできている
- できっていない
- わからない

312

75

13



【自由記述欄より】

- ◎かがやみらいノートの回数をこれ以上増やさないで欲しいです。子どもが先生からのコメントを楽しみにしているというありがたい面はありますが、毎日や週5回となると、放課後にお友達と遊ぶ事が出来なくなります。
- ◎ミライノートを自主性にまかすというのであれば提出も不要ではないでしょうか。今の仕組みは呼び方だけは自主的にといった感じで、実際子ども達は漢字計算の宿題と同様にやらされているとしか思っていない気がします。宿題そのものを自主性に任せたほうが良い気がします。先生へのノート提出も不要で良いのではないかと感じます。
- ◎かがやみらいノートは自分で考えてまとめる力になりますし、大変良いと思います。ただ今は週2回ですが、ひそかに週1回でいいのでは? 4年生、高学年になっても週1でと思っております(^_^;) 他の漢字ドリルノートも丁寧に書く事を心がけていますが、家庭学習が多い印象です。

創立152周年

京都市立川岡小学校

明治5(1872)年9月24日創立

校長 居林 晃一郎

〒615-8106 京都市西京区川島滑桿町 14

電話 075(381)2032 フックス 075(391)5031

ホームページ URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kawaoka-s/>

児童アンケートの『「かがやみらいノート」で、じぶんのためになるべんきょうをしていますか。』の質問では、前期のアンケートも、後期のアンケートも『やることがみつからず、こまる日がほとんどです。(なにがじぶんのためになるか、よくわかりません)』と回答した児童が7%でした。多くの児童については、「かがやみらいノート」について、自分なりのやり方を見つけ、取り組むことができているようです。児童の中には、自分の興味のあるものを追及したり、テストに向けて計画的に学習を進めたりとまさに、自分のためになる勉強を実践している人もいます。しかし、まだまだ見つけられていない児童もいることに目を向け、個々に応じて支援をしていきたいと思います。

保護者アンケートの『「かがやみらいノート」で、じぶんのためになるべんきょうをしていますか。』の質問では、『できていない』の回答が前期が15%、後期が19%でした。児童と比べても、数値が高くなっています、「かがやみらいノート」の実施により児童に力がついていることが実感できていないことがうかがえます。自由質問紙からも、「かがやみらいノート」について検討すべき点が上がっていました。次年度に向けて、提出回数や教師の対応の仕方など検討し、児童一人一人が「かがやみらいノート」は自分の力になっていると実感できるように支援をしていきたいと思います。

教科担任制・交換授業について

前期

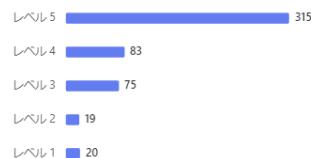
児童

保護者

13. たんにんのせいせいでなく、がっこうのいろいろなせんせいが みなさんのじゅぎょうをすることを どうおもいますか。ニコニコマークのかずで「うれしさ」をおしえてください。(すごくうれしいー5つ まあまあうれしいー4つ ふつうー3つ あまりうれしくないー2つ うれしくないー1つ) (0点数)

4.28

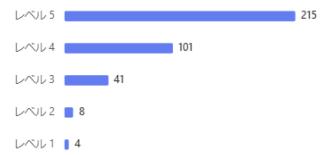
平均評価



11. 教科担任制・交換授業・専科授業・管理職や教務主任の訪問授業等、担任以外にも多くの教員が授業を行うこと。(0点数)

4.40

平均評価

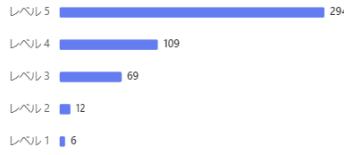


後期

13. たんにんのせいせいでなく、がっこうのいろいろなせんせいが みなさんのじゅぎょうをすることを どうおもいますか。ニコニコマークのかずで「うれしさ」をおしえてください。(すごくうれしいー5つ まあまあうれしいー4つ ふつうー3つ あまりうれしくないー2つ うれしくないー1つ) (0点数)

4.37

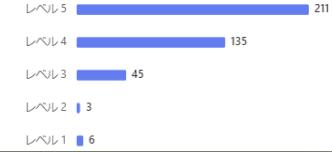
平均評価



11. 教科担任制・交換授業・専科授業・管理職や教務主任の訪問授業等、担任以外にも多くの教員が授業を行うこと。(0点数)

4.36

平均評価



中学年以上では授業交換を導入し、いろいろな先生が授業を毎日行うようにしています。また、低学年でも単元ごとに教科担任を行ったり、教頭や校長が授業を行ったりしています。前期同様、後期も児童、保護者、双方のアンケート結果からも、様々な先生が授業を行うことについて満足度は高いという回答を得ることができました。

授業交換を含めた、たくさんの教員が授業する取組は今後も続けていきたいと考えています。また、学校全体ですべての児童を見ていくということを大切に一人一人に寄り添える川岡小でありたいと思います。

【6年生を送る会の様子】

3月11日（火）に行った6年生を送る会の様子です。どの学年も6年生への感謝の気持ちがあふれていて、とても素敵な会になりました。人を喜ばせること、周りの人を笑顔にすることって本当に幸せだなあと感じる時間でした。川岡小学校を巣立っていく6年生がこれからも「自分も人もしあわせにする」という理念をもち続けていってほしいと思います。

